

DSM、2018年度第1四半期決算を発表

Royal DSMが本日発表した2018年度第1四半期決算（確定）は、前回2018年4月12日に公表した同期暫定業績予想と一致する形となりました。

【第1四半期業績ハイライト】

- 基本事業の既存売上高は推定11%増と好調を持続
- 為替による逆風があるものの、基本事業における調整後 EBITDA 成長率は8%となった
- 基本事業の ROCE は 200bps（ベースポイント）増の13.3%を達成
- 一時的なビタミン価格上昇が調整後 EBITDA への1億6,500万ユーロ上乗せに寄与
- 調整後 EBITDA 合計は56%増、当期純利益は122%増の3億3,100万ユーロ
- 営業活動によるキャッシュフローは58%増の3億1,000万ユーロ
- 上方修正後通期業績見通しを据え置く

DSM 社 CEO 兼取締役会長 Feike Sijbesma（フェイク・シーベスマ）のコメント：

当社の事業業績が好調を維持し、市場を大きく上回る成長を見せていることを非常に喜ばしく思っています。また、業界内で生じた異例の供給停止に起因して、現在複数のビタミン製品で価格が大きく高騰しており、これによる利益も得ています。ただし、この利益は一時的なものであり、大半は上半期に集中すると見えています。こうした2点の要因を踏まえ、2018年4月12日に発表した2018年度第1四半期暫定決算にご報告いたしましたように、2018年度の通期業績予想を大幅に引き上げました。

2018年度の展望

DSMは、2018年4月12日に発表した上方修正後の2018年通期の見通しを据え置くこととしました。また、調整後 EBITDA の成長率は25%に達する勢いで伸び、この結果 ROCE も拡大する見込みです。この見通しの前提は以下のとおりです。

- 為替変動を考慮しない場合、基本事業の調整後 EBITDA は2桁台前半の成長率で伸びる。
- 外国為替のマイナス要因は、調整後 EBITDA を8000万ユーロ下押しする。
- 異例なビタミン価格が設定されている環境下にあること（ただし一時的なもので、大半は上半期に集中するものと見られる）に起因して、調整後 EBITDA に推定2億5000万～3億ユーロの上乗せ効果が見込まれる。

<参考資料>

【主要暫定数値および指標¹】

| 単位: 100万ユーロ | 2008年 第1四半期 | | | 2017年 | 増減 (%) | | | | |
|-------------------|-------------|------------------------|------------|-------|------------------|-------------|----------------|------------------------|------------|
| | 基本事業 (2) | 一時的な ビタミンの 影響(2) | グループ 合計 | 報告値 | 第1四半期 | | | | |
| | | | | | 実質 | FX及び その他 | 実質成長率 合計(2) | 一時的な ビタミンの 影響(2) | グループ 合計 |
| | | | | | オーガニック グロス(2) | -2 | | | |
| 売上高 | 2,215 | 220 | 2,435 | 2,159 | 11% | -8% | 3% | 10% | 13% |
| ニュートリション部門 | 1,430 | 220 | 1,650 | 1,398 | 12% | -10% | 2% | 16% | 18% |
| マテリアル部門 | 735 | | 738 | 701 | 11% | -6% | 5% | | 5% |
| 調整後EBITDA | 370 | 165 | 538 | 345 | | | 8% | 48% | 56% |
| ニュートリション部門 | 275 | 165 | 442 | 257 | | | 8% | 64% | 72% |
| マテリアル部門 | 126 | | 126 | 113 | | | 12% | | 12% |
| イノベーション部門 | -1 | | -1 | 1 | | | | | |
| コーポレート部門 | -29 | | -29 | -26 | | | | | |
| 調整後EBITDA マージン | 16.8% | | 22.1% | 16.0% | | | | | |

- 1) 調整後 EBITDA は、継続事業の業績を対象とした代替的業績指標（APM）です。
- 2) 本プレスリリースで開示している基本事業の業績は、DSM が可能な限り正確に見積もった一時的な要因と見込むビタミンによる影響を修正した業績指標、売上高および調整後 EBITDA です。

DSM – Bright Science. Brighter Living.™

DSM 社は、科学をベースとして健康、栄養、材料分野で活躍しているグローバル企業です。ライフサイエンスとマテリアルサイエンスにおける独自の技術を組み合わせることで、経済的繁栄、環境問題への取り組み、そして社会の発展を促進し、DSM と関わる全ての人々にとって持続可能な価値を創造します。また、DSM は食品や栄養補助食品、パーソナルケア、飼料、医療機器、自動車、塗料、電気・電子機器、ライフプロテクション、代替エネルギー、バイオベース素材などのグローバル市場において、顧客企業の業績向上・維持に貢献できる革新的なソリューションを提供します。年間の純売上高はおよそ 100 億ユーロ、社員数は 25,000 名で、Euronext Amsterdam に上場しています。詳細については www.dsm.com をご覧ください。

* 本リリースは 2018 年 5 月 8 日に DSM 社から発表されたプレスリリースを抄訳したものです。

将来予測に基づく記述

本プレスリリースには、将来予測に基づく記述が含まれています。これらの記述は DSM 経営陣による現時点での期待、推定、予測、および現時点で当社が入手可能な情報に基づいています。これらの記述には、予測が困難な特定のリスクと不確実性が含まれることから、DSM はその予測の実現については保証しません。また、DSM は本プレスリリースに含まれる記述を更新する義務を負いません。